



編集 板橋区スポーツ推進委員協議会
<http://www.itabashi-sports.com>
発行 板橋区区民文化部スポーツ振興課
TEL 3579-2652

10月5日(土)
第29回スポーツ推進委員協議会主催
群馬県 赤城山
覚満淵ハイキング



上段：赤城山頂駅記念館広場でウォーミングアップ
中段：絶景の覚満淵全景
下段：湿原の周回コースを進みます

今年のハイキングコースは、日本百名山・日本百景にも選ばれている赤城山の覚満淵(かくまんぶち)です。覚満淵は赤城山山頂近くの沼を囲む湿地帯で、「小さな尾瀬」とも呼ばれています。当日は見事なまでの好天に恵まれ、清々しい空気が流れる絶好のハイキング日和となりました。東京を出発して約3時間で、ハイキングのスタート&ゴール地点となる「赤城山ビジターセンター」に到着しました。

そこから国道を数分歩いた「赤城山頂駅記念館」の広場で、恒例のふるさといたばし体操で身体をほぐしてから、長七郎山登山口へと向かいました。長七郎山の山頂までは山林の緩やかな木の階段と林道コースを進みます。目の前の電波塔がそびえ立つ「地藏岳」をはじめ、山々は木々の息吹を感じられるほど深い緑に覆われており、ほどなく紅葉の時期が近づいているようには感じられませんでした。

風はほとんど無く、眼下の「小沼」の湖面は、まるで鏡のように美しい澄んだ空の青を映していました。

山頂を超えた後の下りは石が多く歩きづらい所もありましたが、大沼湖畔で昼食をとったあと、目的地である覚満淵に到着、湿原を囲む1キロメートルほどの周回コースを巡り、大自然を満喫しました。

今回はご夫婦・ご友人のグループなど合わせて34名の方々が参加されました。最初は知らない方同士でも、時間が経つうちにお互いに写真を撮り合うなど和やかな雰囲気となりました。皆さんには思い出深い一日をお過ごしいただけたのではないかと感じております。

次回も最後に頂いたアンケートを参考にし、更にお楽しみいただけるような目的地やコースを考えて参ります。

来年も皆さんとお会いできることを楽しみにしております。

スポーツ推進委員宿泊研修

8月31日(土)～9月1日(日)

埼玉県の大長瀬・寄居方面で、今期の宿泊研修を行いました。

一日目は、長瀬溪谷をゴムボートで7km余り下るラフティング体験を行いました。参加者全員が初体験ということで、ヘルメットをかぶり、救命道具を身に付けたときは、ちよつと不安そうな顔をしていましたが、いざ川下りが始まると、みんな笑顔になっていました。流れの速い瀬では大量の水しぶきを浴びる場所もあり、時には隣のボートとオールを使って水を掛け合い、びしょびしょになりながら童心に帰って楽しんでいました。

二日目は蒸し暑い日でしたが、寄居町の鐘撞堂山(かねつきどうやま)へのハイキングを行いました。寄居駅を出発し、標高330mの山頂を目指して登っていきます。途中、階段もあるなど、歩きがいのある道で、みんなちよつとばて気味でした。山頂からは関東平野の眺めが素晴らしく、お昼を食べながら一息つき。帰路は、円良田湖(つぶらたこ)に出て、日帰り温泉に寄って汗を流しました。



初めてのラフティング体験

初めてのスポーツ体験に定番のハイキングと充実した二日間を過ごすことができました。この経験を今後の活動に生かしていきます。

第72回区民体育大会総合開会式

9月8日(日)



千葉県に甚大な被害をもたらした台風15号が接近しつつある9月8日に区立小豆沢体育館で板橋区民体育大会総合開会式が開催されました。板橋区吹奏楽団の演奏で表彰者・選手団の入場行進が行われ、例年通り優勝杯返還、選手宣誓、区スポーツ功労賞、体育協会表彰などが実施されました。

関東スポーツ推進委員研究大会

6月7日(金) 8日(土)

今年の研究大会は大宮ソニックシティにて埼玉大会が開催されました。初日は東洋大学陸上競技部の酒井俊幸さんの基調講演でした。第86回箱根駅伝では最年少監督で優勝し、11年間3位以上という成績を収めています。テーマ「その1秒をけずりだせ」は、練習方法やチームの信頼関係の重要性が説明されました。2日目は地域スポーツの拡大をテーマに、埼玉県北葛飾郡と南埼玉郡地域で始まった「ニュースポーツ」「さいかつぼーる」の誕生秘話やルール、そして地域で開発するためのノウハウを学びました。板橋区からもニュースポーツを発信したいものです。

第5回 青少年委員との交流会

6月15日(土)

毎年恒例の青少年委員との交流会が、区立上板橋第四小学校の体育館で開催されました。今回もニュースポーツを体験しながら盛り上がるというところで、両委員混成の8チームに分かれ、「ラダーゲッター」と「キンボール」で競いました。ラダーゲッターは得点の取り方、キンボールは運動量はもちろん一瞬の判断力も必要となります。

外は一日中悪天候だったにも関わらず、体育館の中は両委員の熱気に包まれていましたが、競技が終わればお互いの奮闘をたたえる和やかな雰囲気の中、来年の再会を期して閉会しました。



ラダーゲッター



キンボール

第7回板橋区ポッチャ交流会

8月8日(木)

今年には区立上板橋体育館で開催されました。区内の福祉園から11チームが参加し、6コートに分かれて3試合ずつ行い、勝利目指して力を合わせて戦いました。ボランティアの参加もあり、各チームは福祉園とボランティアと一緒にプレーしました。開会式ではチーム名の発表があり、始球式、ふるさといたばし体操を行いました。各試合、制限時、

第四ブロック広域地区別研修会

10月5日(土)



事例発表する宮浦総務部長(中央)

なかのZEROホールにおいて主管である中野区をはじめ5区から84名が参加し「安全で安心できるスポーツ参加を目指して」のテーマで開催されました。最初に「スポーツ現場における傷病予防の考え方と安全管理」について帝京平成大学教授の砂川氏の講演があり、続いて各区の実施している事業についての事例発表があり、板橋区からは宮浦総務部長が区民ドッジボール大会とハイキング事業について説明しました。各区の取り組みや傷病予防・安全管理について学ぶ事ができ、リスクマネジメント(危機管理)について講師から適切なアドバイスも頂き、とても有意義な研修会となりました。

障がい者スポーツ大会

9月28日(土)

間20分で目標となるジャックボールをめがけて投球し、選手の皆さんの一投に、応援も熱く盛り上りました。表彰式では手作りのメダルが授与され、交流会を終了しました。

昨年とは打って変わった秋空の下、千人を超す参加者を集め、区立小豆沢公園野球場で開催されました。開会式に続いて行われた「ふるさといたばし体操」では、参加者や来賓、ボランティアなど大勢の方々と一緒に体操している姿は圧巻でした。



大玉転がし

係に分かれ、ボランティアの方々と一緒に運営に携わりました。競技はパン食い競争など全部で九種目行われ、参加者のみなさんは一生懸命、楽しそうに競技を行っていました。そして、最後の種目「大玉転がし」では、なんと紅白が「一勝一敗一分」であったことから、その白熱さが伝わるでしょう。この大会が、東京2020パラリンピック競技大会の盛り上がりにつながることを願っています。

第44回板橋区・高島平ロードレース大会

10月20日(日)



走路員として従事するスポーツ推進委員

湿度はやや高めでしたが、日差しは弱く、まずまずのコンディションの下で大会が開催されました。20km走を皮切りに5km走、10km走とレースは行われました。大会の魅力は社会人や大学の名だたる選手が出場し、一流ランナーと市民ランナーが競い合うことができることです。スポーツ推進委員は受付、走路員、表彰に従事しました。地域の方の熱い声援もあり大会は無事に終了しました。

総合型地域スポーツクラブ

PRIMULA

NPO法人 志村スポーツクラブ・プリムラ

プリムラの種目の中で幅広い年代層に人気があるのが卓球です。一時は中学の卓球部が土曜日にマシンを使って練習し、シングル、ダブルスで技術向上を目指していました。上は80歳代までいますので、ほかでは見られない光景です。これは、まさにプリムラが目指すところの異世代間交流を実現しています。

一般的に日本のスポーツ活動は中学生、高校生、大学生、社会人、ママさん、高齢者といった年代別に行われていることが多いのですが、プリムラではフットサルなど一部の安全面を考慮すべきコンタクト競技除き、ほとんどの種目で小学生以上であれば年齢上限を設けずに行っています。

また、競技以外の各サークルが行う懇親会やクリスマスカップなどは全世代が協力して開催しています。

日常生活では世代間交流が希薄化しがちですが、プリムラはスポーツ等の活動を通じて交流の活性化に一役買えればと思います。

NPO法人志村スポーツクラブ・プリムラ
理事長 浅見宗弘

地域コミュニティのために

スポーツ推進委員は青少年健全育成地区委員会や町会の理事や実行委員としても地域の事業や行事に関わっています。6ブロック・18地区を30年度・31年(令和元年)度の2年間で各地区のスポーツ推進委員が関わるスポーツ行事等を紹介いたします

板橋地区

今年の板橋地区運動会は、開会式直後に残念ながら雨天中止となりましたので、昨年度の話を書かせていただきます。

昨年度は第50回の記念大会で、天気も良く運動会日和でした。

運動会の目玉は大玉転がしで、町会長をはじめ各町会から選ばれたメンバーが紅白2チームに分かれて競技を行います。各町会長の奮闘もあり、とても盛り上がりました。

運動会ほどの年代でも参加できるようないろいろな種目があり、大勢の方に参加いただいています。



その他にも多くの事業がありますが、スポーツ推進委員は全ての事業において企画、運営、進行等に携わっています。

これからも地域センターや青少年委員の方々、地域の方々、学校関係の方々等と協力をしながら、事業を盛り上げていきたいと思っております。(佐藤)

仲町地区

今年の夏の八ヶ岳野外教室では、ボッチャをレクリエーションとして企画しました。これは障がい者向けに考案されたスポーツでパラリンピック競技でもある事を説明すると、どの子も関心を持ち取り組む事が出来て盛り上がりました。



ルール説明から始まりジュニアリーダーのデモ、そしていざチームに分かれて競技を始めると、あつと言う間にコツを掴み目標の白いボールを目掛けて投げたり、転がしたり他のボールに当たったりして、少しでも近くに置くよう集中していました。男女を問わず楽しめるスポーツなので野外教室には最高で最適なニュースポーツでしょう。

仲町では各班総当りの試合とし、他のゲームとも絡め総得点形式にしたのでみんな真剣にやっけて楽しんでくれました。(篠原)

蓮根地区

蓮根地区では今年の夏、毎年行っている二泊三日の「榛名野外活動」においてボッチャ体験を行いました。パラリンピックの正式競技であるボッチャ。スポーツ推進委員から身体障害者のリハビリテーションに起源があるボッチャの説明を行い、早速ゲーム開始。小二から中一まで80人の子どもたちが10チームに分かれて団体戦を約2時間行い、会場の板橋区立榛名林間学園の大きな体育館は賑やかな歓声でいっぱいになりました。



私たちがスポーツ推進委員はゲームの審判を行いながら、一投で大逆転もあるボッチャの面白さやルールの大切さを子どもたちに説明しました。

競技の面白さもさることながら子どもたちのグループづくりにも役立ちました。(金澤)

「オリンピックテラ」板橋大会

9月15日(日)に、都立城北中央公園で開かれました。このイベントはオリンピックデー(6月23日)を記念し、毎年全国各地で実施されています。今回は、04年アテネ五輪女子ハンマー投げ代表の室伏由佳さんから10人のオリンピックアスが参加し、約500人の参加者らと共に、公園内の2.5kmのコースを歩き、オリンピックに出場した時のいろいろな話を聞いたりしながら親睦を深めていきました。いよいよ来年は東京大会です。みんなで応援しましょう!



お知らせ

- 第28回区民ドッジボール大会
2月9日(日) 小豆沢体育館
- 2020板橋Cityマラソン
3月15日(日) 荒川河川敷内特設会場板橋Cityマラソンコース

編集後記

二年ぶりに宿泊研修を行いました。初日は参加者全員が初めてのラフティング体験。エキサイティングで楽しい時間を過ごしました。今後も我々の活動を知って頂くため充実した紙面をお届けします。来年も宜しくお願いたします。